

ドナウ通信



「日本文化週間」

開催のお知らせ

来る十月十二日から一か月、大使館主催による日本文化週間が開催されます。期間中は、日本オペラ・日本映画など多くのイベントが催されますので、皆様お誘いあわせの上、御来場下さい。日程等は、次の通りです。

日本オペラ

★十月十二日(木) 十九時 日本オペラ「ちゃんちき」

国立オペラ劇場 (IV Mezőtársaság U.22)

この物語は、日本民話「しっぽ釣り」「狐とかわうそ」を題材に、狐親子の葛藤と愛情をテーマにしたもので、子供さん方にも楽しめるオペラです。

水木洋子作、団伊玖磨作曲。

日本映画 祭示

★十月十六日(月)～二十一日(土)

マルチバーニ教育センター (II Harczibanyi ter 5/a)

十八時・二十時の二回上映。(但、土曜日の二回目は二十時三十分)

上映映画

十六日(月)「影の車」

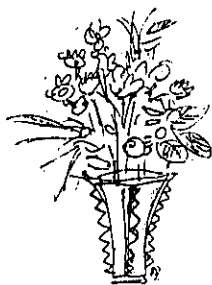
十七日(火)「お吟さま」

十八日(水)「Wの悲劇」

十九日(木)「神様がくれた赤ん坊」

二十日(金)「極楽家族」

二十一日(土)「事件」



文化講演

★十月二十四日(火) 十八時

ハンガリー科学アカデミー・コンGRESホール

(I Országház U.28-30)

講師は、三島学習院大学教授。現代の日本社会(特に経済発展)の背後にある日本人の行動様式、知的文化的特徴について講演いただきます。

現代日本パネル展・彫刻展

★十月二十八日(土)～十一月六日(月)★同時開催

「現代日本の生活と技術パネル展」

「三井・西沢彫刻展」

キャッスルギャラリー (I Shinhaz U.1/3)

十四時～二十一時(但、初日は、十八時会場)

約七十枚の大型パネルを使用し現代日本の生活と技術を紹介いたします。また、同時に、ブタペストで御活躍中の彫刻家、三井泉氏と、西沢皓氏による作品約四十点を鑑賞いただきます。

御殿舞・香道

★十一月九日(木)～十一日(土)十八時

マルチバーニ教育センター (II Harczibanyi ter 5/a)

(社)樹徳学寮協会の御協力により、日本古来の伝統文化に直接接していただく企画です。

九日(木)河原林孟夫氏(馴轡験)による「禪」についての講演。

十日(金)日本舞踊「御殿舞」の他、箏曲・義太夫を上演。

十一日(土)河原林孟夫氏が、鎌倉時代から伝わる「香道」を、

観客の皆さんと一緒に実演して下さいます。

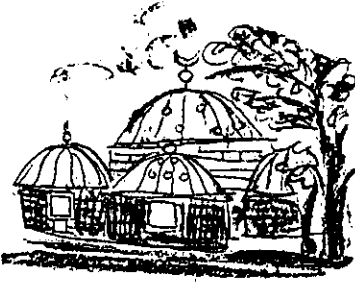
大使館からのお知らせ

◎ 邦人の盗難被害が増えています。ご注意下さい。

ハンガリーでは、これまで邦人の盗難被害は、年間十件程度でしたが、本年は八月末までに既に九件に達しました。また以前はすりや置き引きがほとんどでしたが、最近ではひったくりや数人で取り囲んでのすりなど悪質になってきました。

ウィーンにおいても本年になって盗難被害は急増しており、ウィーンに行かれる際も十分注意して下さい。

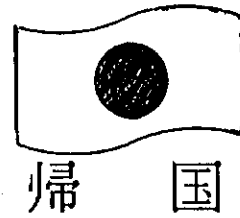
◎ 九月十三日から十月二十七日まで、ブルガリア・ソフィア空港は、滑走路の補修工事のため全面的に閉鎖されます。御注意下さい。



笠松 弘典氏 (大使館員)

奈津子夫人・佑史君・沙紀小姐

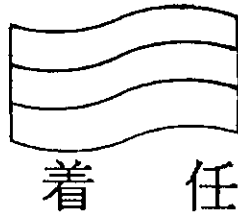
九月一日付で帰朝発令を受け、帰国することになりました。ハンガリーは初めての在外勤務地でしたが、



帰国

皆様ののおかげで家族共々無事に、又楽しく二年間を過ごすことができ大変感謝しております。皆様もご健康に注意され充実された生活を過ごされますようお願い申し上げます。あげ御挨拶といたします。

人物往来



着任

水頭 清氏

(大使館員)

姓は、「すいとう」とよみます。

八月二十九日に着任いたしました。

笠松氏の後任として、経済を担当いたします。現在一人暮らし中で

家族(妻と娘 本年四月十五日生)は、

十月末にこちらにやって参ります。

趣味は下手なテニスと安全運転(無趣味

の代名詞のようなもの)。

家族共々宜しく願いたします。

高取憲一郎氏 (研究者)

峰子夫人・庸子小姐・俊介君・絃子小姐

一年の研究生活でした。初めは異国での生活に四苦八苦、本当に苦勞の連続でした。やっと慣れた頃に帰国となり残念で成りません。ここ数年のハンガリーでの、政治・経済等時代の推移をこの地で見続けることが出来ないのは、返す返すも残念です。今後も、この地での研究成果を生かして努力して参る所存でございます。皆様の更なるご発展を祈ってやみません。

日本人会からの

お知らせ

十月二十九日(日)秋季映画会 十四時~十八時

マルチバーニ教育センター

(BOL Marczibanyi Ter 5/a)

(詳細は別報にてお知らせいたします。)

十二月二日(土)日本人会総会

於 ハイアットホテル

(詳細は後報にてお知らせいたします。)

今月の音楽会

いよいよ秋のシーズンが始まります。

お勧めのコンサートをいくつか紹介しましょう。

○若き巨匠コチシュ・ゾルターンが奥さんのハウゼル・アドリアンをつれて連弾のコンサートに登場します。

・九月二十一日七時半 ビガドー大ホール

○数少ない外来演奏家の中でも今シーズンの目玉の一つ、ヘルムート・リリングが二度のコンサートでバッハを指揮します。

・九月二十一日 七時半 カンタータ集

リスト音楽院大ホールにて。

・九月三十日 六時 マタイ受難曲

ブダペストコングレサセンターにて。

○歌好きの方には、テノール歌手の最高峰ベーター・シュライヤー（東独）の来洪が見逃せません。シュールベルトの「冬の旅」全曲によるコンサートは、

・十月九日 七時半 オペラ座です。

○現代音楽の世界に新しい境地を開き、そのエンターテイメント性も手伝い、今や世界中の音楽祭から引っぱりだこの若い四人による打楽器アンサンブル「アマディンダ」がフンガロトトレコード週間のオープニングを飾ります。

・十月十一日 七時半

リスト音楽院大ホールにて。

*今回からこのコーナーでは、音楽会やハンガリーの話題を集めてお伝えします。

シリーズ「こんなの話」①

お天気の話

空の雲も天気の透明度ももう秋の様相ですね。お天気に関しては、ハンガリーにもいろいろな諺や言い伝えがあります。

例えば、六月八日はメダールトの日と名付けられ、この日に雨が降ると以後四十日間は雨になると言われています。ハンガリー版の「梅雨」と言ったところですが、今年はその朝通り雨に見舞われたので、夏の間雨が多くなったのかも知れません。

ご存じのように、ヨーロッパでは一年中どの日にもクリスチャンネームがついていて、家族や友人の「名前の日」には誕生日のようにお花やお酒を送る習慣があります。そのネームデーにちなんだお天気の諺をひろってみましょう。



十一月二十五日、カタリンの日。カタリンがしずくを滴らせると、クリスマスはカチンカチンに凍ると言います。もしこの日雨ならばクリスマスは凍りつく、つまり、雪も降らないほど凍てついた寒い日になると言うことです。

二月二十四日は、氷を割るマーチャーシュと名付けられ、徐々に春になる一つの境目。三月十八・十九・二十一日、それぞれシャインドール・ヨージェフ・ベネデクという名前があり、この三人の男の子達がリュックサックに暖かさを背負ってやってきます。

似たように五月十二・十三・十四日には、水の神、ボングラーツ・セルヴァーツ・ボニファーツという名が付けられ、春の終わりに今一度、肌寒い日が訪れます。

名前に関する言い伝え以外にも、例えば二月二日は熊の日と言い、この日にもし寒ければ冬眠からお天気を窺いにのっそりでてきた熊は、そのまま外にとどまり、その後急速に暖かくなって春がくる、けれど、もしこの日お天気が良ければ、熊はすぐごと穴蔵へ舞い戻ってしまい、また寒さがぶり返す……、のだそうです。

その他、農産物の豊かなこの国では、稲刈りや果物の収穫祭に関して、諺と符うよりは古くからの知恵とでも言うべき、生活に直接結び付いた実用度の高いものが数多くあるよう、それ等を集めると季節の彩りにあふれるハンガリーの歳時記が出来上がりそうです。

(裕)



情報コーナー

求むアルバイト

★フルタイムの仕事を探しています。当方ハンガリー人の夫と結婚して七月より在洪。英検一級、英文タイプ六十WPM、日本語ワープロ堪能。秘書及び翻訳業務関係に従事。連絡先 梅村欣世子 TEL1414-648 1072 BpM Akacia u.22

★ご子息の家庭教師・ハンガリー語を学習された方、ご連絡下さい。

連絡先 小島(代表) TEL1367-995 1029 Bp Dimitrov u.208

立日漱木△云へどうぞ

★十月六日 夜七時

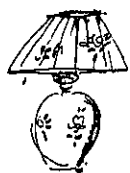
ピアノトリオやチェロソナタによる室内楽コンサートを開きます。ベートーベン・メンデルスゾーン・ドビッシーなどの作品よりプログラムしました。

演奏は、ボド・I(ヴァイオリン)、レメーニ・E(チェロ)、梅村裕子(ピアノ) 会場 Ⅲ区の文化センター

(Obudai Húvelodési Központ)

BpI Dugovics ter 2

ブダ側、アルパード橋のたもとです。



編集後記

様々な方からの御意見や御感想が寄せられ、またアルバイト募集等の掲載希望も増えて、日本人会報らしくなってきました。

スタッフも一人増え、充実した紙面づくりを目指します。

御意見・御感想・投稿、また不要品交換等の情報、御遠慮なくどうぞ。

次号は11月中旬の発行予定です
投稿等の

宛先 日本人補習校「ドナウ通信」

住所 C/O Embassy of Japan

1024 Bp II Rómer Flórs u

56-58

発行責任者 草 薙 秀 碩

編集 ブダベスト日本人補習校



「ああ美味しかった。」
くださった鍋の豚汁は食べ切れないほどたくさん煮えて……。

ゴルフコンペ

第一回関大使杯ブダベストオープンが、八月二十七(日)行われました。

その結果、関大使自らが見事優勝されました。主な成績は以下の通りです。

優勝 関大使 GROS 98 NET33
二位 岡氏 93 77
三位 森井氏 95 77

★第二回ブダベストオープン開催のご案内

日時 十月一日 七時半 現地集合

八時ティーオフ

会場 ブダベストゴルフパーク

(セントンドレ)

申込 住友商事、松島さんまで。

TEL1189-697

締切九月二十二日

*女性の参加者もお待ちしています。

補習校だより

山形県「芋煮会」秋田県「鍋っ子遠足」秋の風物誌です。そこでブダベスト補習校では豚汁・おにぎり遠足を計画しました。

この遠足、おにぎり(もしくはサンドイッチ)は、一個じか持っていけません。朝から、その工夫で親子共々苦労したよう。登る前から「腹へったー」の大合唱。ラトヘッジには、お腹空かせに行ったようなものでした。

丘を下る途中から、焚き火と味噌の匂いが漂ってきたような気がして、一目散で目的地に。グツグツと煮える豚汁の大鍋の前で、おにぎりの発表会です。

海苔巻きの中からお菓子が出てきたり、巨大なおにぎりの中からおかずがと、アイデアに富んだお昼でした。御父兄の作って